

18. 小児科診療実績

小児科 島内 泰宏

平成22年1月から平成22年12月までの小児科外来及び救急診療の概要を示す。

平成22年度はインフルエンザの流行は前年度に比べて穏やかであったが、救急外来受診者数、入院患者数は前年度より増加した。

小児科入院ができる施設が近隣で少なくなり、観音寺市、三豊市では当院のみで入院患者数の増加に影響している。

外来受診者数が21024人と久しぶりに2万人を超えた、インフルエンザを含め予防接種目的の受診者の増加も考えられる。

平成22年度	総数 (人)
1.小児科外来受診者	21024
2.小児科入院患者	585
3.時間外救急受診者 (小児救急輪番受診者)	6325 2712
4.その他	参加児数 (人)
喘息サマーキャンプ (高知県四万十市)	32
喘息ウインターキャンプ (鳥取県八頭郡若桜町)	20
小児スリム教室	35

小児救急医療体制 (輪番制)

	担当医
月曜日	当院小児科医師
火曜日	香川大学小児科医師
水曜日	三野先生、当院小児科医師
木曜日	尾崎先生
金曜日	当院小児科医師
土曜日	当院小児科医師
日曜日	川上先生

- 月3回高知大学小児科医師応援
- 四国中央市の川上先生が日曜日診察
- 月2回かがわ総合リハビリテーション病院難波先生診察

小児科では分娩、帝王切開の立会い、出生後の新生児の管理をしている。分娩数、帝王切開数は産婦人科診療実績を参照して下さい。

24時間体制で小児救急診療を実施している。上記輪番制は毎日19時から23時まで、土日・祝日の日勤時間帯は当院小児科医が日直を、夜間23時以降は当院小児科医がオンコール体制で対応している。

毎年気管支喘息児を対象に病院主催型のサマー、ウインターの喘息キャンプを実施している。サマーキャンプは夏休みを利用して2泊3日で、ウインターキャンプは2月前半の土日を利用して1泊2日の日程で行っている。

肥満児を対象にスリム教室を隔月で実施している。スリム教室はハイキング、登山、プール、料理講習など季節に応じたプログラムで行われる。また、アフター5教室を月・金で開始している。リハビリ運動療法士、看護師の協力のもと運動療法・栄養指導を中心に行っている。

三豊市・観音寺市の乳幼児健診、予防接種にも月5-6回で対応している。